

ハプスブルク家

650年の系譜

Die Habsburger

系統の見方

- スペイン・ハプスブルク家
- オーストリア・ハプスブルク家

1273年、ルドルフ1世がドイツ王に即位

ここから、ハプスブルク家の650年の歴史が始まる。

ルドルフ1世

ルドルフ2世

アルブレヒト1世

ヨハン

アルブレヒト2世

アルブレヒト3世

レオボルト3世

ルドルフ4世

アルブレヒト4世

エルンスト

アルブレヒト5世

(ドイツ王 アルブレヒト2世)

フリードリヒ3世

エレオノーレ

マクシミリアン1世

マリー

フィリップ美公

フアナ

カール5世

フルディナント1世

アンナ

(その他、子女省略)

フェリペ2世

マリア

マクシミリアン2世

カール2世

フェリペ3世

ルドルフ2世

マティアス

フェルディナント2世

フェリペ4世

フェルディナント3世

マリア

カルロス2世

マルガリータ・テレサ

3

1700年、カルロス2世の死

スペイン・ハプスブルク家はここに断絶する。
王位継承をめぐり、
スペイン継承戦争が勃発した。

エリザベート

カール6世

ヨーゼフ1世

4

1740年、マリア・テレジア即位

カール6世の死により男系が断絶。
娘マリア・テレジアが家領を継承し、
ハプスブルク家の歴史は新たな局面に入る。

フランツ・シュテファン

マリア・テレジア

ヨーゼフ2世

レオボルト2世

マリー・アントワネット

フランツ2世

マリア

マリー・ルイーズ

フェルディナント1世

レオボルディナ

ゾフィ

フランツ・カール

フランツ・ヨーゼフ1世

エリザベート

マクシミリアン

カール・ルードヴィヒ

ルドルフ

ステファニー

エリザベート

フランツ・フェルディナント

マリア

オットー

フェルディナント・カール

ツィタ

カール1世

レギーナ

オットー

カール

6

1918年、カール1世の退位

およそ650年に及んだハプスブルク家の
君主としての歴史は、ここで幕を閉じる。